

第 18 回日本音楽療法学会中国支部大会・第 25 回講習会

第 1 次案内

今年は 4 年ぶりに 2018 年 6 月 2 日・3 日、岡山で第 18 回日本音楽療法学会中国支部大会・第 25 回講習会の開催を予定致しております。テーマは「共に支えるチームケア～クライアントを取り巻く人々の心を通わせる音楽療法～」と致しました。

私たち音楽療法士が単独では、クライアントの方に十分な音楽療法を提供するには困難な事や不可能なことがあります。色々な職種やご家族が関わる中で、それぞれがバラバラに働きかけても対象の方を困惑させるだけです。ニーズを的確にとらえ、皆がベクトルをそろえて、チームで共にケアしていくことが出来れば、音楽はその素晴らしい力を発揮することが出来るのではないのでしょうか。

ではどうやって？今年の大会ではそれぞれの視点からのご意見を伺い、共に心を通わせ、皆様がパワーアップできる様、一緒に考えてみませんか。どうぞ「晴れの国岡山」へお出かけください。お待ちしております。

大会長 筒井恵子

期 日 : 平成 30 年 6 月 2 日 (土)・3 日 (日)

会 場 : 岡山シンフォニーホール 3 階イベントホール

〒700-0822 岡山県岡山市北区表町 1 丁目 5-1 ☎086-234-2001

大会テーマ : 共に支えるチームケア

～クライアントを取り巻く人々の心を通わせる音楽療法～

大会準備室 : 第 18 回日本音楽療法学会中国支部大会・第 25 回講習会 準備室

〒701 - 0292 岡山県倉敷市玉島長尾 3515

くらしき作陽大学 糟谷研究室内

E-mail:mtecyuugokusibutaikai@gmail.com

主 催 : 日本音楽療法学会中国支部

日程

6 月 2 日 (土) 講習会・交流会

12:00 受付開始	13:00~14:30 第 1 講座 土井章弘先生	休憩	14:40~16:10 第 2 講座 光平有希先生	休憩	16:20~17:50 第 3 講座 武田千代美先生	移動	18:30~ 交流会
---------------	---------------------------------	----	---------------------------------	----	----------------------------------	----	---------------

6 月 3 日 (日) 大会

9:00 受付開始	9:20~9:50 オープニング 基調講演	休憩	10:00~12:00 シンポジウム	休憩	12:10~12:40 総会	休憩	13:15~15:15 研究発表	15:15~15:45 フィナーレ
				12:00~13:15 昼食休憩				

講習会 6月2日(土)

第1講：13:00-14:30 「病院における癒しの環境～医療とアートの融合～」

土井 章弘 先生(岡山旭東病院 院長)

岡山旭東病院では、脳神経運動器疾患の総合的専門病院として、先端医療を提供すると同時に、療養環境の向上に努めてきた。経営理念の一つに、「快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院」がある。私は、理念に沿った試みとして医療とアートの融合を目指してきた。音楽・絵画・生け花・庭園と草花・温室・水槽の魚・料理・ガーデニング教室・あかいはな道化教室の開催など、人に快いものは何でも取り入れてきた。

病院に於ける音楽は、病院内のBGM(バックグランドミュージック)・院内コンサートなどである。当院では、院内コンサートの開催は311回を数える(2017.12時点)。入院患者を中心としたフルケアコンサート(看護師・介護福祉士・リハビリスタッフの介助)と地域住民も含めた一般向けコンサートがある。演奏者はボランティア活動の方が主体であるが、プロにお願いすることもある。

当院のアートを通じた癒しの環境の試みを中心にお話したい。

第2講：14:40-16:10 「明治期日本音楽療法の諸相」

光平 有希 先生(国際日本文化研究センター プロジェクト研究員)

音・音楽を治療や健康促進、維持する手段として用いることの起源は、日本を含み、洋の東西を問わず古代にまで遡ることができる。とりわけ日本の医学分野では、江戸期以降に予防医学や各種疾病に対する治療の一環として、体系的に音楽を用いることが模索された。この長きに亘る模索は、西洋医学及び西洋音楽療法思想が多量に流入してきた明治期に転換期を迎え、明治後期には正に「音楽療法」という名称のもとで、理論のみならず本格的な実践にまで推し進められていった。

本講義では、明治期に刊行された音楽療法関連著作や、同時代の音楽療法実践記録といった一次史料に焦点を当てながら議論を展開する。その上で、明治期音楽療法の変遷及び独自性について紹介し、現在、日本で行われている音楽療法の形成過程を考える一つの場としたい。

第3講：16:20-17:50

「音楽療法実践のヒント～高齢者のための音楽療法実践の現場から～」

武田 千代美 先生(釜瀬クリニック 音楽療法士 日本音楽療法学会中国支部長)

音楽療法に携わって長い年月が経過しました。これまで色々な音楽療法の方法を学び、自分なりに取り込んで実践に活かしてきましたが、皆様より少し多いこの経験をお話して、実践のヒントにして頂けたらと考えます。まず、介護保険制度の中で音楽療法士ができる役割について考え、アセスメント、プログラムの組み立て、評価の方法を紹介したいと思います。

そして、実践について、対象者の変化に触れながら、色々な方法を提示し考えたいと思います。学会が行った特別プロジェクト研究に、中国支部からは2施設が参加しましたが、私が参加した研究について紹介し、音楽療法研究の方法についても考えます。

大会 6月3日(日)

基調講演

共に支えるチームケアの重要性

筒井 恵子 大会長

(社) 鴻仁福祉会特別養護老人ホーム愛光苑理事長、川崎医療福祉大学非常勤講師)

大会企画シンポジウム

共に支えるチームケア～クライアントを取り巻く人々の心を通わせる音楽療法～

コーディネーター	糟谷 由香	(くらしき作陽大学)
シンポジスト	作業療法士の立場から	馬渡 日出男 (慈圭会 慈圭病院)
	看護師の立場から	栗元 恵子 (特別養護老人ホーム 愛光苑)
	保護者の立場から	林 恵子 (ダウン症の娘を持つ保護者)
	音楽療法士の立場から	上田 瞳 (社会福祉法人 四ツ葉会)

敬称略

企画主旨

我々医療・福祉分野に身を置く専門職は、クライアント（CI）により質の高いケアを提供するために、CIのご家族や他職種の専門家、現場の職員、地域の人々などCIを取り巻く人々との連携あるいは協働が求められます。音楽療法士にとっては、CIが音楽療法以外に受けている治療やケアの役割やねらいを把握した上で音楽療法の役割を見出すために、また音楽療法で取り組んだ成果がCIの日常生活で活かされることによってCIの生活の質が高まるように、CIを取り巻く人々との「つながり」を作り、その関係を深めていくことも専門職としての責任であると考えます。

2013年に中国支部で担当しました全国大会（米子開催）では、大会シンポジウムのテーマを「音楽療法における新たな『つながり』」とし、新たな視点でみる「つながり」について、どうつながるのか、どうつなげるのかという内容で議論が展開されました（学会HPに要約掲載中）。今回は日々の臨床に焦点を絞り、チームケアの実現のために音楽療法士に求められることや音楽療法の現場で望まれることなどを考えるシンポジウムにしたいと考えています。特に、音楽療法における「ねらい」や「どうCIの日常につながるのか」をCIご本人やCIを取り巻く人々に理解していただき、よき協力者、協働者となっていていただくためには、我々音楽療法士に何が求められるのか。我々にある説明責任として、何をどう伝えていくべきなのか。こういったことについて、さまざまなお立場のパネリストをお迎えし、会場の皆様からのご意見等も受けながら討議したいと考えています。

他の関連専門職と比べたとき、音楽療法の特徴のひとつとして「音楽によって人々を結びつけ、つながりを強化することができる」ことが挙げられます。これは古くより知られている音楽が集団にもたらす作用です。現場によりませんが、音楽療法では音楽を使って、CIご本人だけでなくそのご家族や関係する専門職やスタッフを巻き込んで1つの目標（介入目標に限らず）に向かわせることができるものでもあると考えます。音楽療法の現場で、音楽療法の現場以外で、チームの一員として音楽療法士ができることを皆様とともに考える機会にしたいと考えています。

演題発表募集のご案内

1. 応募資格について

研究発表申し込み時点で、日本音楽療法学会の会員であること。

2. 登録原稿の体裁について

図面も含めてA4サイズ1枚(48字×40行・文字サイズは10ポイント明朝、タイトルは12ポイントゴシック太字)におさめてください。

事例研究の場合は「対象者および目標」「方法」「経過および結果」「考察」を、その他の場合「研究の目的」「方法」「結果」「考察」「結語」を簡潔に記載してください。

3. 発表方法について

発表方法について事例研究または学術研究の発表で、口演発表またはポスター発表となります。口演発表は、20分(発表15分、質疑5分)です。発表に際して使用できる機材は、DVD、CD、カセット、PCパワーポイントです。

ポスター発表は、発表当日の指定された時間に発表者が在籍します。

研究発表申込書に、口演発表かポスター発表か、ご希望の発表形式をご記入ください。なお、研究発表の内容や応募数によっては、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。採択の可否につきましては、4月下旬～5月上旬を予定しております。

4. 演題申し込み方法について

以下の資料をそろえて、大会準備室まで郵送してください。(三つ折可)

- ・研究発表申し込み書(別添)
- ・演題原稿を印刷したもの1部
- ・誓約書1通
- ・発表承諾書1通

5. 演題申し込みの注意点

- 1) 発表は、本学会および他所においても未発表のものに限ります。
- 2) 対象者のプライバシーを侵さないように、十分配慮してください。
- 3) 採用の決定後、最終原稿をメール添付にてお送りいただきます。

6. 演題募集期間

平成30年2月17日(土)～4月7日(土) 必着

7. 誓約書の提出について

発表の際には、対象者やその保護者、さらに実施している施設の長の同意をはじめとして、同じ施設の中でさまざまなレベルで対象者に関わっておられる他職種のスタッフの方々、また共同で音楽療法を実践している場合にはそのスタッフ等に、ご自身の発表の目的や発表の場所、日時、発表する内容やその趣旨などについて十分な説明をして理解を得た上で、さらに口頭ではなく文書での同意書を得てから発表するという手続きが不可欠です。演題発表にあたり、対象者または

保護者など家族の同意を得たという誓約書を、以下の書式例を参考にして提出してください。また、施設での実践をご発表の場合は、施設長など施設責任者の発表承諾書を同封してお送り下さい。なお、対象者または保護者の同意書は厳重に保管して下さい。提出を求める場合があります。

誓約書（書式例）

第18回日本音楽療法学会中国支部大会長 殿

第18回日本音楽療法学会中国支部大会での演題発表をするにあたり、対象者（または保護者など家族）からの同意を得たことを誓約します。

平成 年 月 日

演題名 _____

発表者 _____ (捺印)

承諾書（書式例）

第18回日本音楽療法学会中国支部大会長 殿

〇〇〇〇さんが、第18回日本音楽療法学会中国支部大会において、当施設の対象者について演題発表することを承諾します。

平成 年 月 日

〇〇園 施設長 _____ (捺印)

参加申し込み方法

参加のお申し込みを以下の要領（メール又は郵送）で受け付けております。
当日の混乱を避けるため、ぜひ事前にお申し込みください。

1. 参加申し込み方法について・・・以下の2通りの方法で申し込みができます。

1) メールでの申し込み

日本音楽療法学会中国支部ホームページ <http://www.h-bunkyo.ac.jp/jmta-cc/> へアクセスし申し込みフォームへ記入の上、大会準備室 E-mail : mtcyuugokusibutaikai@gmail.com までメール添付でお申し込みください。

2) 郵送での申し込み

別添の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、大会準備室まで郵送でお申し込みください。
電話・FAXでの申し込みは受け付けておりません。

2. 参加費について

下の表の通りです。当日受付にてお支払いください。

講習会・支部大会参加費

	講習会・大会	講習会	大会	当日受付	交流会
会員 (学生会員)	4000円 (2000円)	3000円 (1500円)	2000円 (1000円)	各500円 プラス	3500円
一般 (一般学生)	6000円 (3000円)	5000円 (2500円)	3000円 (1500円)		

3. 交流会について

今大会の交流会は、2日(土)18時30分よりダイニングバー「クイーン」を予定しております。参加者相互の情報交換、名刺交換、講師への質問など、交流の場として意義ある交流会にしたいと思っておりますので、お誘いあわせの上ご参加ください。

4. 宿泊について

宿泊の手配は各自で行ってください。宿泊についてのお問い合わせは大会準備室ではお受けすることができませんのでご了承ください。ホテル一覧を掲載しておりますのでご参考にしてください。

5. 事前申し込み締め切りについて

平成30年 4月30日(月)

5月1日以降の参加希望は当日参加扱いとなりますので、ご注意ください。

6. 昼食について

今回はお弁当の事前申し込みはありませんので各自ご持参下さい。

近くにレストラン、スーパーマーケット、コンビニなどもございます。

7. 託児について

地図に掲載しています「わいわい保育園」(TEL 086-235-4446)は講習会・大会当日託児が可能です。(岡山シンフォニーホールと提携していますので、一時預かりの割引があります。大会・講習会受講証などを提示してください。)希望される方は直接お問い合わせ・お申込みください。

8. ホテル・アクセス・交通案内

近隣の駐車場には限りがあります。公共交通機関でお越しください。

岡山駅東口より
路面電車(東山行き) 城下停留所 下車すぐ
徒歩 約15分
タクシー 約5分

ホテル一覧

	ホテル名	TEL 市外局番 (086)	住所	シングル 料金	ツイン 料金
①	ANAクラウンプラザホテル岡山	898-1111	〒700-0024 北区駅元町15-1	¥25000	¥35000
②	ヴィアイン岡山	251-5489	〒700-0024 北区駅元町 1-25	¥9300	¥14100
③	グランヴィア岡山	234-7000	〒700-8515 北区駅元町 1-5	空室なし	¥29700
④	ダイワロイネットホテル岡山駅前	803-0055	〒700-0023 北区駅前町1-1-1	¥15000	¥24000
⑤	東横イン 岡山駅東口	224-1045	〒700-0023 北区駅前町 1-7-3	¥6264	¥9504
⑥	三井ガーデンホテル岡山	235-1131	〒700-0024 北区駅元町 1-7	¥14000	¥20000
⑦	後楽ホテル岡山	221-7111	〒700-0827 北区平和町 5-1	¥8100	¥16800
⑧	岡山ワシントンホテルプラザ	231-9111	〒700-0901 北区本町 3-6-201	¥7310	¥13610
⑨	岡山ビューホテル	224-2000	〒700-0821 北区中山 1-11-17	¥6300	¥9000
⑩	コンフォートホテル岡山	801-9411	〒700-0823 北区丸の内 1-1-13	¥10000	¥14200
⑪	エクセル岡山	224-0505	〒700-0813 北区石関町5-1	空きなし	¥20520

*料金は2017年末に電話で問い合わせた際の価格です。ネット予約や予約時期などによって価格が異なる可能性があります。

*①マイレージロード会員は、5%~10%室料の割引があります。

*⑨お子様用に、フローリングに布団を敷く（ベッドなし）タイプの部屋があります。未改装・改装済みの部屋があります。

お申し込み・お問合せ先

第18回日本音楽療法学会中国支部大会・第25回講習会 準備室

〒701-0292 岡山県倉敷市玉島長尾 3515

くらしき作陽大学 糟谷研究室

E-mail : mtcyuugokusibutaikai@gmail.com

